

市議会だより

大月市

令和元年 5 月 31 日発行 No.154

特集 対談／保健活動推進委員会と市議会

CONTENTS

- ・特集（対談）
【保健活動推進委員会と市議会】 P. 2～
- ・平成 31 年第 1 回（3 月）市議会定例会
（主な議案の内容） P. 4～
- ・予算審査特別委員会 P. 6～
- ・議決結果等一覧表 P. 8～
- ・代表質問／一般質問 P.10～
- ・第 2 回（3 月）・第 3 回（4 月）
市議会臨時会 P.18
- ・議会日誌 P.20

保健活動推進委員会による男性料理教室

特集

私たちの健康は 私たちの手で

対談

保健活動推進員会と 大月市議会

高齢社会に突入し、生活習慣病の増加が大きな問題となっています。それは日頃の食生活に深い関係があるとされています。このような中「私たちの健康は、私達の手で」をスローガンに活動されている保健活動推進員の皆さんからお話を伺いました。



社会文教常任委員会

- ・小林信保委員長
- ・奥脇一夫副委員長
- ・相馬保政委員
- ・山田善一委員
- ・藤本 実委員
- ・鈴木基方委員

生活習慣病予防の取り組みに感謝すると共に、今後のご活躍を期待しています。

【市議会】

大月市民で良かったなと言ってもらえれば非常に嬉しく思います。今後は、子どもたちの食育活動のお手伝いもしてみたいです。

【保健活動推進員会】

Q 保健活動推進員会ではどんな活動をしているのですか。(市議会)

・「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食を通した健康

づくりを行っています。大月駅伝でおつけ団子を提供したり、親子料理教室や男性料理教室、大月短大ややまびこ支援学校でも料理教室を行っています。

・愛育会の総裁は秋篠宮妃紀子さまなんです。

・昨年、食生活改善推進員としての活動が山梨県から推薦され、名古屋での全国大会で厚生労働大臣から表彰を受け、高円宮妃殿下からもお言葉も頂きました。

Q 普段の活動をもっと少し具体的に教えて下さい。(市議会)

・大月駅伝では1,500食のおつけ団子を提供していますが、出汁は煮干しだけで具沢山にして塩分を控えて作っています。また、近所の方々に対して味噌汁等の塩分

調査を行い、減塩活動も行っています。

Q どのようにして塩分調査を行っているのですか。(市議会)

・会員が近所を訪問し塩分濃度を計る器具を使い調査をしています。近所の方から「最近、塩分が薄くても満足するようになった」と声をかけていただくことがあり、非常に嬉しく思います。

・大月市でも塩分を控えている方が増えていると感じています。山梨県の健康寿命は非常に長いのもこの様な地道な活動によるのかもしれない。

Q 塩分を控えるにはどんなことに注意すればいいのですか。(市議会)

・まずは、出汁をしっかり取ることですね。それから具沢山にすることで野菜の甘みを出すことです。それから出汁を取った後の煮干しも酢で味付けすれば美味しく頂けます。カルシウムを摂って欲しいと思います。

Q 愛育活動について、もう少し具体的に教えて下さい。(市議会)

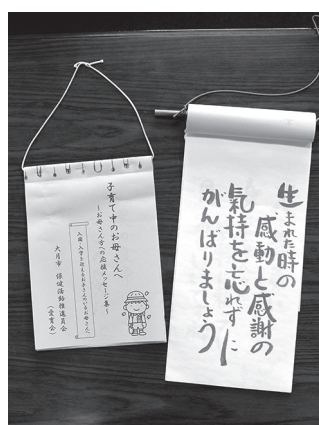
・子育て中のご家庭の力になるような言葉を会員で出し合いメッセージ集を作りました。

・もぐもぐ教室や健診などの時には、託児を行い、このメッセージ集をお母さんたちにお渡ししお話



保健活動推進委員会の役員と理事の方々

しさせて頂いています。また、このメッセージ集を作った時の苦労話し等を手記にまとめたところ、全国で佳作を頂きました。紀子さまにもこのメッセージ集をお渡しさせて頂きました。



メッセージ集

Q 活動は楽しいですか。(市議会)

・私の家系は糖尿病が出やすい家系ですので料理のことを教えていただくために入りました。

・私は東京から引越してきましたが、大月のことを知りたくて入会しました。理事になり忙しい時もありますが、和気あいあいとお茶を飲むことが多くなり非常に楽しいですし、勉強になっています。

Q 困っていることはありませんか。(市議会)

・食生活改善推進員(食改)になるには1年間に8回の講習を受ける必要があるのですが子育てなどで忙

しいお母さん方が入りにくいいため、会員の減少と高齢化に頭を悩ませています。また、愛育会と食改の活動があり理事になると忙しくなるので役員になる方が少なくて困っています。しかし、私たちの活動はできる人ができる範囲の中で活動することを基本としていますので若いお母さん方をはじめ多くの方に入って頂きたいです。

Q 今後、どんな活動をしていきたいですか。(市議会)

・子どもたちへの食育活動も非常に重要だと思います。小学校の学童クラブや家庭科の教室でお手伝いすることがあればやってみたいと思います。

・食改も愛育の活動も原点は同じだと思います。大月市の皆さんの健康な体を作るお手伝いをさせて頂き、大月市民で良かったなと言ってもらえれば非常に嬉しく思います。

【委員長所見】

お忙しい中、大勢の皆さんからご意見を賜り本当にありがとうございます。皆さんと一緒に健康寿命を延ばすことを目指し活動をしていきたいと感じました。一緒に頑張ってまいります。

こんな事が決まりました

2月22日～3月20日（27日間）

今定例会の議案



市長提出

● 条例案件……………13件

● 当初予算案件……………8件

● 補正予算案件……………8件

● その他の案件……………3件

● 人事案件……………1件

議会提出

● 条例案件……………1件

主な議案の内容

条例

◎地方独立行政法人大月市立中央病院への職員の引継ぎに関する条例制定の件

病院職員は自動的に法人に引継がれます

大月市立中央病院の地方



大月市立中央病院

独立行政法人への移行に伴い、別に辞令（出向）を発せられなければ成立日に自動的に病院職員を引継ぐことを決めました。

予算（補正）

◎平成30年度 大月市一般会計補正予算（第7号）

ふるさと大月応援基金繰入金（318万円増額）
3,900万円

生活交通対策費（赤字バス路線への補助金）
6,147万円

病院事業費（医業収益の減額に伴う補助金）
4億7,000万円

予算（当初）

◎平成31年度 大月市一般

会計予算・特別会計予算については、予算審査特別委員会のページ（P6～P7）をご覧ください。

その他

◎大月市外2村言語障害等通級指導教室設置協議会規約の変更の件

言語障害等通級指導教室を拡充

大月市・小菅村・丹波山村で設置する言語障害等通級指導教室は、現在、大月東小学校に設置されているが、新たに大月東中学校に設置することにしました。

委員会審査の様子

●総務産業常任委員会

財産売払収入について

Q 不動産については、いろんなところを売らなければならぬという関係上、この金額ではさみしいという感覚もある。猿橋の教職員住宅はどうするのか。

A 猿橋につきましては、現在、まだ建物が残っています。2階建ての古い建物で壊さなければならぬということ、話には出ていますが、まだ進んでないという状況です。裏に3棟、長屋建があります。そこらは使える状況もありますので、そこも含めた中で検討している状況です。

【委員の意見】
旧学校の跡地の利活用については、民間が借り入れて宿泊施設として運営しているところもあります。壊し

てまでということでしたら、そういう業者の活用も検討して下さい。

●社会文教常任委員会

市立中央病院の看護師の充足状況について

Q 自己都合による退職者数及び30年度の見込みは。

A 30年度の定年退職者は4名、自己都合につきましては約10名を見込んでいます。

Q 看護師の充足状況はどうなるか。

A 30年度につきましては、東病棟88床を急性期、急性期の中に包括ケア病床を備えています。10対1の看護師が充足できています。療養病棟につきましては29床の稼働におきまして20対1の看護師が充足で

きています。今回10人程度の看護師の退職を見込んでいまして、急性期病棟の内容を少し変更する予定で東病棟の急性期2病棟のうち1病棟を地域包括ケア病棟13対1への移行等を検討するとともに、今から看護師も派遣業者を活用しながら充足していくことを検討しています。

Q 自己都合で辞める方はどういう年代の人が退職されるのでしょうか。

A 20代後半から30代です。

【委員の意見】

一番働き盛りの人かもしれないですけど、今は病院が選ばれる時代なので本当に残念な部分ではありますけど、必要なスタッフを確保する、市民の期待にしっかりと応えていく、モチベーションをしっかりと維持できるような状況を作っていたきたいと思います。

病院内の各科別の決算について

Q 内科、小児科とか科別の決算はするのか。

A 内部の会議におきましては入院患者数、外来患者数また診療報酬の請求した額に基づきまして各科の売り上げがいくらかというのは内部で共有しています。経費についての分割はいろいろな方法があつて総合的な経費、人的なところの分割また材料、薬品について各科の払い出しが明確にできるかというところ、そこまでの分析については出ていないです。

Q 独法化になったら、残しておいて赤字になるような科はどうしようかという議論も出てくると思う。そのためには科別の分析をしないと議論できないと思う。ぜひ科別で決算をしてみたいと希望します。

A 明確に医師に働いてもらうためには自分の科がどの程度というものが

が明確になった方が張り合いになる。成果主義にしたとき、その根拠となるものなので当然のご意見だと思っています。

【議員間討議による意見】

科別での決算を可能な限りはやっていただきたい。

不採算医療、例えば小児科については、使うものが少ないのでいろいろ難しい手術をやっても材料費がかからないということがあって、それ相応の補助金が出ているわけです。ですからどこをどういう風にしていけば正確な評価が出るのかというのは説明では中々わかりづらい。病院内でよく検討してもらうというのが一番いいことではないかと思う。

基本成果を各科ごとにやるということについては、コンセンサスがあるけれども、やり方については是非病院の中で話をしてもらいたいと思います。

平成31年度当初予算を否決！



委員長
西室 衛



副委員長
鈴木 基方

平成31年度予算 審査特別委員会 委員長報告 (要旨)

予算全体の概要並びに各課別の予算内容について、教育長及び部長等出席のもと、担当部課長から説明を受け、慎重審査を行い、採決を行った結果、議案第14号「平成31年度大月市一般会計予算」は、賛成多数で否決、議案第15号「平成31年度大月市大月

短期大学特別会計予算」から、議案第18号「平成31年度大月市下水道特別会計予算」まで、及び議案第20号「平成31年度大月市介護サービス特別会計予算」並びに議案第21号「平成31年度大月市後期高齢者医療特別会計予算」までの6会計については、全会一致で、議案第19号「平成31年度大月市介護保険特別会計予算」については、賛成多数で、いずれも可決すべきものと決しました。

予算審査の過程におきましては、各委員から多くの意見等が出されました。そのうち主なものを3点ほど申し上げますと、まず、1点目は、人口減少と少子高齢化への対応についてです。人口減少と少子高齢化が著しい本市においては、市民の市外への流出を食い止め、市外からの移住を促進することが先ずもって重要な課題であることは明らかです。大月市定住促進助成金制度は、少な

くらず効果が見られている中で、平成31年度は助成額を縮小することが盛り込まれ、子育て支援策についても積極的な取り組みが見えない平成31年度一般会計予算については、その見直しが図られるよう強く求めます。

2点目は、大月駅裏へのビジネスホテル建設に対し、新年度予算等での取り組みが何も検討されていないことです。506室もの大規模なホテルが建設されることは本市の活性化への大きなチャンスと捉え、飲食店の新規出店への助成などを早急に検討することを要望します。

3点目は、市民の安心・安全についてです。市内へ防犯カメラの設置を進めると共に、公用車へドライブレコーダーを搭載すること並びに、見守りステッカーの利用方法を市民に広く周知し、認知症を患い徘徊の恐れがある方などに対する、やさしい街づくりが実現されるよう要望します。その他、多くの委員から

多数の活発な質疑がありました。したが、詳細については、会議録にとどめてありますので、ご了承願います。

平成31年度大月市一般会計予算に対する討論

◆反対討論(要旨)

鈴木基方議員

今回の当初予算案は、明確な戦略が見えず、予算編成の方針自体が問題です。予算案はただ単に通せばいいというものではありません。

市長の退職金を大月市定住促進事業助成金制度の維持に回し、もう一度全体を精査し、病院の独法化のためにも年度内に予算を執行できるよう、当初予算案を速やかに再提出していただきたい。

◆賛成討論(要旨)

藤本実議員

新年度当初予算は、市単独事業の見直し、予備的な予算の削減、基金繰入金の増額などにより、地方独立行政法人となる市立中央病院への負担額7億円余りを確保しながら、さらに学校ICT整備事業などの新規事業も取り入れた予算です。厳しい財政状況の中、財政の健全化と市民サービスを維持し展開する予算案であると思います。

主な予算の使い道が決まりました

※ 3月定例会で否決された一般会計当初予算は、3月臨時会（3月27日）において可決されました。



【事業名】 地方独立行政法人大月市立中央病院運営事業費

【事業費】 7億3434万5千円

【内 容】 市立中央病院の経営形態を見直し、公設公営の経営形態を保ちながら病院改革を進めるため、地方独立行政法人化するための経費を負担し、病院事業の経営健全化を促進し基盤強化を図る。



【事業名】 木造住宅耐震改修支援事業（ブロック塀に関する支援制度）

【事業費】 25万円

【内 容】 平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震において、ブロック塀等の倒壊により重大な被害が発生したことから、倒壊の危険性のあるブロック塀等の安全に関する取り組みを支援し、避難路等の安全性の向上を図る。



【事業名】 学校給食センター運営事業（学校給食調理業務及び配送業務委託）

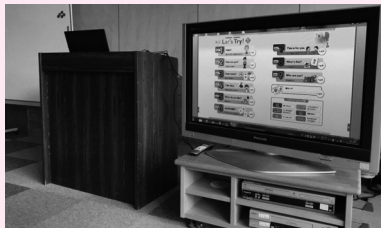
【事業費】 7695万7千円

【内 容】 学校給食調理業務及び配送業務を民間に委託することで、人件費等を含む運営費の経費削減や人事管理等業務の大幅な軽減が図られることなどから、平成31年4月より業務委託を開始する。

【事業名】 教育支援センター運営事業

【事業費】 355万8千円

【内 容】 学校に登校ができない児童生徒の学校復帰を目的としている「都留こすもす教室」は平成31年度末をもって閉室する。それに伴って各市町村で適応指導教室の設置をするよう県から指導を受けた。それを受けて、大月市では独自事業として不登校児童生徒の学校復帰の支援、居場所づくり、将来の社会参加のための自立心や協調性の涵養を目的として平成31年度より「大月市教育支援センター（適応指導教室）」を開設する。



【事業名】 学校ICT整備事業

【事業費】 1億443万円

【内 容】 新学習指導要領では「情報活用」の育成が初めて規定され、学習指導要領総則には「ICTの環境整備」が明記された。また、教職員の多忙化解消のための「校務の情報化」も提言されている。これらに対応するため、児童生徒の情報活用能力育成と教職員の多忙化解消を目的とした整備を行う。



【事業名】 大月市空き家店舗活用事業

【事業費】 324万円

【内 容】 市内の循環型経済推進のため、市内全域の空き家、空き店舗を活用して出店する者、団体に、出店時の改修費用や賃借料を補助し、創業を支援する。



【事業名】 見守りステッカー利用助成事業

【事業費】 2万円

【内 容】 徘徊のおそれがある認知症等の在宅生活者が、外出時における緊急事態等への備えとして、本人がよく利用する身の回り品にステッカーを貼りつけることで、身元確認や保護に役立てる。

【事業名】 定住促進事業

【事業費】 1740万5千円

【内 容】 定住促進のための新築住宅取得や、新婚世帯・転入子育て世帯への家賃等に対して助成する。

大月市内の方が
新築住宅を
取得した場合
助成金を
最高120万円
交付します！

大月市外の方が
新築住宅を
取得した場合
助成金を
最高150万円
交付します！



【事業名】 LED防犯灯推進事業

【事業費】 780万1千円

【内 容】 市内の防犯灯をLED化し、二酸化炭素排出削減による地球温暖化の抑制や維持管理費などの経費削減を図る。地区管理防犯灯1灯あたり1万3千円補助

平成31年3月定例会 議決結果等一覧表

賛成○ 反対● 棄権－（山田 善一 議長を除く）

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩原	大石	相馬	奥脇	古見	小泉	西室	小原	小林	藤本	相馬	鈴木	結 果
			剛	源廣	保政	一夫	金弥	三雄	衛	丈司	信保	実	力	基方	
条例	第 1 号	地方独立行政法人大月市立中央病院への職員の引継ぎに関する条例制定の件													原案可決
	第 2 号	大月市職員定数条例中改正の件													
	第 3 号	公益的法人等への大月市職員の派遣等に関する条例中改正の件													
	第 4 号	大月市職員の定年等に関する条例中改正の件													
	第 5 号	大月市特別会計設置条例中改正の件													
	第 6 号	大月市職員給与条例中改正の件													
	第 7 号	大月市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第 8 号	大月市長等の給与の減額に関する条例中改正の件													
	第 9 号	大月市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例中改正の件													
	第 10 号	大月市立保育所条例中改正の件													
	第 11 号	大月市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件													
	第 12 号	大月市病院事業の設置等に関する条例廃止の件													
	第 13 号	大月市立中央病院使用料等徴収条例等廃止の件													
	第 33 号	大月市議会議員政治倫理条例中改正の件													
当初予算	第 14 号	平成 31 年度 大月市一般会計予算 ※	●	●	○	●	○	●	○	●	○	○	○	●	原案否決
	第 14 号修正案	定住促進住宅取得助成金制度に関わる予算の増額 ※	●	●	○	●	○	●	○	●	○	○	○	●	否決
	第 15 号	平成 31 年度 大月市大月短期大学特別会計予算													原案可決
	第 16 号	平成 31 年度 大月市国民健康保険特別会計予算													
	第 17 号	平成 31 年度 大月市簡易水道特別会計予算													
	第 18 号	平成 31 年度 大月市下水道特別会計予算													
	第 19 号	平成 31 年度 大月市介護保険特別会計予算													
	第 20 号	平成 31 年度 大月市介護サービス特別会計予算													
	第 21 号	平成 31 年度 大月市後期高齢者医療特別会計予算													
	第 22 号	平成 30 年度 大月市一般会計補正予算（第 7 号）													
補正予算	第 23 号	平成 30 年度 大月市大月短期大学特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	第 24 号	平成 30 年度 大月市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）													
	第 25 号	平成 30 年度 大月市簡易水道特別会計補正予算（第 3 号）													
	第 26 号	平成 30 年度 大月市下水道特別会計補正予算（第 3 号）													
	第 27 号	平成 30 年度 大月市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）													
	第 28 号	平成 30 年度 大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）													
	第 29 号	平成 30 年度 大月市病院事業会計補正予算（第 2 号）													

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩原剛	大石源廣	相馬保政	奥脇一夫	古見金弥	小泉三雄	西室衛	小原丈司	小林信保	藤本実	相馬力	鈴木基方	結 果
その他	第 30 号	大月市外 2 村言語障害等通級指導教室設置協議会規約の変更の件													原案可決
	第 31 号	地方独立行政法人大月市立中央病院定款の変更の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第 32 号	地方独立行政法人大月市立中央病院の中期目標の変更の件													
		議員辞職の件（鈴木章司議員）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	許可
		議長辞職の件（山田善一議長）	○	○	●	○	●	○	●	○	●	●	●	／	否決
人事	第 34 号	大月市教育委員会教育長の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

※ 議案第 14 号及び議案第 14 号修正案については、賛成と反対が同数のため議長裁決により否決となりました。

平成 31 年 3 月臨時会 議決結果等一覧表

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩原剛	大石源廣	相馬保政	奥脇一夫	古見金弥	小泉三雄	西室衛	小原丈司	小林信保	藤本実	相馬力	鈴木基方	結 果
条例	第 35 号	大月市長の退職手当の特例に関する条例制定の件													原案可決
当初予算	第 36 号	平成 31 年度 大月市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

平成 31 年 4 月臨時会 議決結果等一覧表

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩原剛	大石源廣	相馬保政	奥脇一夫	古見金弥	小泉三雄	西室衛	小原丈司	小林信保	藤本実	相馬力	鈴木基方	結 果
その他	第 37 号	地方独立行政法人大月市立中央病院中期計画について許可する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
条例	第 38 号	大月市議会委員会条例中改正の件													



市政を問う

3 月定例会

代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

(1) 鈴木基方議員 (山と川の街大月) 11 ページ

- ① 3 期 12 年を通じ、年少人口の推移は
- ② 病院にどれだけの赤字補填をしてきたか

(2) 小原丈司議員 (山と川の街大月) 関連質問 12 ページ

- ① コミュニティーバス導入と介護専門学科の誘致は
- ② 大月市立中央病院建設工事の落札率は

(3) 奥脇一夫議員 (山と川の街大月) 関連質問 13 ページ

- ① 新たな観光ルート創設の対応は
- ② 道州制を前提とした合併模索の動きとその現況は

(4) 西室 衛議員 (清風会 & 公明) 14 ページ

- ① 山岳遭難事故に対応する人員体制は
- ② ホテル建設の概要と通学に対する安全対策は

(5) 小林信保議員 (創生おおつき) 15 ページ

- ① 新年度予算計上された見守りステッカーとは
- ② 基金の現状は

(6) 小泉二三雄議員 (自由民主党) 16 ページ

- ① 市道の損傷・破損の箇所を確認し、補修工事を
- ② 本会議場で出馬表明を行わない理由は

(7) 藤本 実議員 17 ページ

- ① 高い国保税をどう認識しているか
- ② ブロック塀対策はどの路線を指定するか

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。詳しい内容については、会議録(6月上旬発行予定)を図書館及び市のホームページ(<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>)で閲覧することができます。